

## 免疫グロブリン IgG の糖鎖構造解析とその腫瘍マーカーとしての検証に関する研究

### 1. 研究の対象

2018 年 6 月以降に当院で食道癌、胃癌、大腸癌、肺癌、乳癌、前立腺癌、肝胆癌、膵癌の治療に際して採血され、その血液の一部を研究目的(Cancer Cell Port がん細胞バンクの構築「診療目的で採取された血液や組織の残余試料、及び研究目的の追加採血等による試料の収集と提供」)で解析することに同意された方。

### 2. 研究の概要

研究期間: 総長の研究実施許可日～2026 年 3 月 31 日

研究目的: 血液中の免疫グロブリン IgG には糖鎖という、糖が鎖のように連なったものが付いています。その糖鎖の構造変化が、腫瘍マーカーとして利用できるかどうかを明らかにします。

研究方法: 血液中に含まれる免疫グロブリン IgG の糖鎖構造を解析します。

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報: 病歴、抗がん剤治療の治療歴、副作用等の発生状況、カルテ番号 等

試料: 血液

### 4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

大阪国際がんセンター 研究所 糖鎖オンコロジー部 大川 祐樹

住所: 〒541-8567 大阪市中央区大手前3-1-69

電話: 06-6945-1181

-----以上